

「目指す児童生徒像」と「身に付けたい力」

自分の考えをもち、伝え合うことができる子ども

互いの良さを認め合い、自分で考えて行動できる子ども

基本的な生活習慣を身に付け、自ら進んで運動に親しむ子ども

地域の明日を担う子ども

ふるさとを愛し、夢と志に向かってたくましく生きる子どもたちを育てよう

- 自分の考えを表現できる子どもの育成  
～自分の考えをもち、書く時間の確保、音読の取組～

- ありがとうを伝え合うことができる子どもの育成
- 自分のやるべきことをやり遂げる子どもの育成

- 早寝、早起き、朝ごはんなど、規則正しい生活習慣を身に付けられる子どもの育成
- 運動の大切さを理解し、自ら進んで運動（体力づくり）を実践できる子どもの育成

- 地域や人を知り、良さに気付く子どもの育成
- 地域を良くするために行動で示すことのできる子どもの育成

子どもの取組

- 1 意欲をもって授業に臨み、自分の考えを伝えるために必要な基礎学力が定着している。
- 2 自分の考えをもち、相手に伝え、相手の考えも聞く。
- 3 授業で学んだことを自分の言葉で伝える。

- 1 自分の困っていることを周りに伝え、他者が困っているときは進んで助ける。
- 2 感謝の気持ちを積極的に伝え合う。
- 3 自分の役割を責任をもってやり遂げる。

- 1 自分で朝起きて、朝食を食べる規則正しい生活を送る。
- 2 21時以降はノーメディアとし、睡眠時間を確保して健康的な生活を送る。
- 3 様々な運動状況をもとに、自分の課題を発見し、その改善に努める。

- 1 地域の方々と活動を通して積極的に関わり、地域の良さを知る。
- 2 地域のためのボランティア活動に進んで取り組む。
- 3 地域の方々に進んであいさつをする。

教職員の取組

- 1 基礎学力を定着させるために授業を充実させ、関連させた家庭学習を設定する。
- 2 授業で、自分の考えを伝え合う場面や授業内容をふりかえる場面を設定する。
- 3 朝読書や日記の取組を充実させる。

- 1 感謝の気持ちを伝え合うことのできる場を設定する。
- 2 道徳の授業を充実させる。
- 3 係活動や当番活動などへの積極的な声かけ・賞賛と確実な見届けを行う。

- 1 規則正しい生活習慣の大切さを繰り返し指導する。
- 2 生活習慣について調査し、生徒への指導と保護者への啓発に役立てる。
- 3 個々の運動状況を把握・分析し、児童生徒の課題を明確にして指導する。

- 1 学校の取組を地域に公開、連携し、地域について学ぶことのできる場を設定する。
- 2 児童生徒会のボランティア活動を地域にも還元できるよう指導する。
- 3 あいさつの大切さを繰り返し指導する。

保護者の取組

- 1 家庭学習の取組内容を確認し、アドバイスを送る。
- 2 学校から配布されるプリントやICTを活用した配信内容を必ず確認する。
- 3 学校生活や授業について子どもと話し、学校の様子を把握する。

- 1 家族であいさつを交わし、正しい言葉遣いをする。
- 2 子どもの表情や態度を観察し、悩み事を相談できる雰囲気をつくる。
- 3 家族で語り合う場を設ける。

- 1 早寝・早起き・朝ごはんなど規則正しい生活習慣を心がける。
- 2 就寝時間やスマホ等の利用について話し合ってルールを決め、守れるようにする。
- 3 家族で一緒に運動する機会を設ける

- 1 子どもと共に、学校行事・地域行事に積極的に参加する。
- 2 地域の方に進んであいさつをする。
- 3 子どもの通学路や遊び場の安全確認を行う。

地域の人の取組

1. 学習の内容ごとに協力していただける「人材バンク」をつくり、ゲストティーチャーとして協力する。
2. 授業や補習において個別支援に入る。
3. 地域の支援を効果的に生かせるようにする。

1. 地域でのあいさつ運動に積極的に参加する。
2. 学校に出向き、子どもの様子を観察し、声をかける。
3. 地域行事に子どもとともに参加する。

1. 学校行事やPTA活動等、参加可能な行事に参加する。
2. 地域の体育的行事に、児童・生徒、保護者の参加を呼びかける。

1. 地域の良さを見つけ、ゲストティーチャー等へ発信する。
2. 登下校時など地域の子どもたちに進んであいさつや声掛けをする。
3. 道路にゴミなどが落ちていないようきれいな地域をつくる。